



**CREATE
LASTING
IMPACT**

Rotary



No. 5・No. 6 *the Rotary Club of
Takasago, Japan*

Olayinka Hakeem Babalola

オンラインカH. ババロラ

2026-27年度国際ロータリー会長

高砂

週 報

クラブ会長方針

"SHUSSEKISHITAI KURABU"

「出席したいクラブ」

- ◇高砂の核になる活動を考える
- ◇会員一人ひとりの話(考え)を聞く
- ◇新入or歴浅会員に大きな関心を寄せる
- ◇色んな学びを得て、楽しみましょう
- ◇時・力・金 < やりがい × 友情 × 知識を目指す

例 会 記 録 (2026. 8. 7 (金)) 通算3,462回

◆開 会

◆国歌「君が代」斉唱

◆ロータリーソング「奉仕の理想」 「四つのテスト」

◆プログラム予定

8月14日(金)	8月21日(金)	8月28日(金)	9月4日(金)
休 会 定款第7条第1節(d)による	会員卓話 谷浦 稔会員	会員卓話 中野 哲郎会員	クラブアッセンブリー ガバナー補佐訪問 ガバナー補佐 前川 忠範 様 (加古川中央RC)

◆出席報告

本 日 8月7日 会員数30名 出席者21名

◆MAKE-UP

後藤 純次会員	e - CLUB	7月31日 (7月30日分)
森本 幸吉会員	e - CLUB	7月10日 (8月 5日分)
森本 幸吉会員	e - CLUB	7月17日 (8月 5日分)

◆お祝い

○入会の在籍記念

8月分

坂井 智代幹事 (23年)

林 久順会員 (3年)



在籍記念品授与

◆S. A. A. (ニコニコ箱報告)

坂牛 裕会長……奥田さん、本日はよろしくお願いします。

坂井 智代幹事……在籍記念 (23年) のお祝いありがとうございました。

新井 哲三会員……月初めから奥田さん卓話ありがとうございます。

奥田 正浩会員……本日、卓話させていただきます。

池本 和正会員……奥田会員、卓話よろしく願いいたします。

森本 幸吉会員……奥田会員、卓話楽しみにしています。

谷川こずえ会員……奥田さん、本日の卓話楽しみにしています。

後藤 宗久会員……孫生まれました。女の子です。

山名 克典会員……誕生日のお祝いありがとうございました。

早退1名

◆幹事報告

・国際ロータリー第2680地区より

①ガバナー月信2号 (8月号)、編集作業の都合により、発行が予定より遅れております。

②「令和8年熊本地震」災害支援ご協力をお願い

※地区補助金プロジェクト見学訪問のご案内

8月27日 (木)、明石東RCが、落語の納涼寄席を開催。見学訪問をしてくださいと、会長幹事あてに案内がきています。

・その他

①財団室NEWSが届いています。

②米山梅吉記念館から館報が届いています。

③ロータリーマガジン8月号が届いています。



幹事報告 坂井 智代幹事

◆会長の時間

みなさん、こんにちは。

8月になりました。この時期になると、お盆・お墓参りに、皆様、楽しみにしているかと思います。僕の運営する園はミッション系で自分自身クリスチャンなのですが、位牌・仏壇を引き継いでいますので、お盆になれば、ご先祖をお迎えするようにしています。

ちなみに、キリスト教では“故人は神のもとにいる”ので、お盆になったら家に戻ってくるという概念はないという違いはあるものの、故人は大切に扱われます。

さて、ここからはスピリチュアルな話になります。

この度、商工会議所に戻ってきているわけですが、当初は8月から工事予定と聞いていたのですが、結果的に9月から工事ということになりました。そして、総合体育館はとてもいいところなのですが、準備・片付けの関係で、一旦1ヶ月だけでも商工会議所に戻ろうという流れです。

この流れを、亡くなられた歴代の高砂ロータリアンに引き寄せられたと僕は思っているのですが、どうでしょうか。建物が解体されるわけではないですが、中身が生まれ変わるので、その前に一緒に過ごそうということ、歴代ロータリアンの力が働いたということです。

もちろん、どんな風に考えるかは皆さんそれぞれですが、そのように考えると、この場所に帰って、高木さんをはじめとする懐かしい方々と、また卓を囲んでいると思えば、すごく楽しい気持ちになるのではと思います。（あと会員純増が一時的に跳ね上がります??）

ということで、みなさんが50年先もお盆になれば是非参加して頂きたいと思います。

一つ注意点なのですが、リフォームして雰囲気変わりますけど、会場は間違えないで下さいね。



会長の時間 坂牛 裕会長

◆本日のプログラム

会員卓話 奥田 正浩 会員



定例理事・役員会

令和8年8月7日（金）

於 高砂商工会議所 例会終了後

出席者

坂牛 裕	○	谷川こずえ	○	信原 智彦	×		
加茂 良祐	×	池本 和正	○	中野 哲郎	×		
坂井 智代	○	佐野 敏晴	×	西田 州応	×		
奥田 正浩	○	丸山 恵右	○				

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 定例報告 会計報告 7月度（別紙）

4. 協議事項

- 1) 8月・9月度のプログラムの件（プログラム 丸山委員長より）・・・承認
高砂青松RCとの合同例会（9月11日）

NPO法人姫路コンベンションサポート理事長 玉田恵美様 講演・・・承認

- 2) ガバナー公式訪問（9月18日）及びガバナー補佐訪問（9月4日）の件・・・承認

- 3) 他クラブの例会変更を週報及びHPへ掲載するか

・・・HP掲載の幹事報告から他クラブ例会変更を削除 承認

- 4) 秋の家族例会（10月18日）の件

参加人数18名【内家族7名】（親睦 佐野委員長より）・・・承認

- 5) たかさご万灯祭協賛の件・・・例年通り承認

- 6) ロータリー財団月間（11月）卓話希望の件・・・承認

- 7) 地区への出前クラブ研修会開催の要望について・・・次年度に向け精査 承認
（DXを活用しての出席確認など）

- 8) 今後の例会場の件・・・承認

- 9) その他

①米山梅吉記念館 寄付のお願いの件・・・寄付しない旨 承認

②兵庫県ボーイスカウト ご支援ご協力依頼の件・・・寄付しない旨 承認

5. 報告事項

①コーヒー：移動例会の場合、無し

②服 装：正装⇨できるだけ正装 それ以外⇨「職業人の集まり」という

RC基本軸に照らし、職業に沿った服装

（例：白衣・作業着風制服・法衣など）

③席 ：移動例会の場合、決まりなし

6. そ の 他

7. 閉 会

*次回理事会 令和8年9月4日（金）例会終了後

例会記録 (2026. 8. 21 (金)) 通算3,463回

◆開 会

- ◆ロータリーソング「我等の生業」
「四つのテスト」

◆プログラム予定

8月28日(金)	9月4日(金)	9月11日(金)	9月18日(金)
会員卓話 中野 哲郎会員	クラブアッセンブリー ガバナー補佐訪問 ガバナー補佐 前川 忠範 様 (加古川中央RC)	移動合同例会 高砂青松RCとの 合同例会 ウェディングパレス鹿島殿	クラブアッセンブリー ガバナー公式訪問 矢坂 誠徳 様 (神戸西RC)

◆出席報告

本 日 8月21日 会員数30名 出席者22名

◆MAKE-UP

後藤 純次会員 e - CLUB 8月21日 (8月19日分)

◆S. A. A. (ニコニコ箱報告)

坂井 智代幹事……谷浦様の卓話楽しみにしています。

谷川こずえ会員……谷浦さん、本日の自己紹介よろしくお願いいたします。

◆幹事報告

〈例会変更のお知らせ〉

○加古川平成RCより、例会削除のお知らせ

(9月9・23・30日分)

○高砂青松RCより、例会変更と休会のお知らせ

(9月9・23・30日分)

・その他

①ハイライトよねやま vol. 317が届いています。

②PDH協会より事業報告書が届いています。

③高砂市社会福祉協議会よりお礼状が届いています。



幹事報告 坂井 智代幹事

◆会長の時間

みなさん、改めましてこんにちは。この会場で過ごすのは、本日含めてあと2回ということになりましたので、この会場について、少しお話ししたいと思います。よくご承知の方は間違いがないか、よく聞いておいて下さい。

まず、この商工会議所が建築される前段です。今から約130年前、明治29年(1896年)高砂に「高砂貯蓄銀行」が誕生しました。当時の高砂は、港町として栄え、近代的な産業も発展し始めていました。

その約10年後、明治40年(1907年)に「高砂銀行」と名前を変え、大正から昭和にかけて、**曾根銀行、播陽銀行、魚住銀行、大塩銀行**など、周辺地域の銀行を次々と統合し、東播磨を支える地域銀行へと成長していきます。

そして、さらに約30年後、昭和7年(1932年)銀行の成長を象徴するように建てられたのが、**今、我々がいるこの建物です。**

当時、建物の多くが木造だった、そんな時代に、高砂という地方の町に、鉄筋コンクリートでこれだけ立派な銀行本店が建てられ、しかも正面には、古代ギリシャ・ローマの神殿を思わせる「イオニア式」の大きな柱を構えています。外観は銀行の信用と格式を表し、内部は実際に銀行業務を行うための堅牢で実用的な空間として造られました。

この建物が建った昭和初期の高砂は、古くからの港や商業に加えて、近代工業が発展し、**商業の町から近代的な工業都市へと大きく成長していた時代**でした。ですので、この建物を評価するにあたっては、単に豪華な建物というだけでなく、**「昭和初期の高砂には、これほどの銀行を必要とするだけの産業と商業があり、それを支える地域の経済力があった」**という高砂の勢いを、今に伝えている建物なのかなと思っています。



会長の時間 坂牛 裕会長

その後、高砂銀行は神戸銀行、太陽神戸銀行と形を変え、1980年高砂商工会議所に移行していております。

(なお、太陽神戸銀行→さくら銀行→三井住友銀行ということで、現在の三井住友銀行の源流の一つが、この高砂にあったとも言えるわけです。)

そして、もう一つ大切なことは、建物の歴史です。つまり明治には、地域を発展させようとする人たちが銀行をつくりました。

そして銀行の時代が終わっても、商工会をはじめ、我々ロータリークラブ面々がここに集まり、「高砂をより良くしたい」と思い、地域の発展や奉仕について考え続けてきたということです。

その歴史の延長線上ににいると思うと、同じ風景でも少し感慨深いものがあるかもしれません。

ということで、谷浦さん、新たな歴史を刻んでいただけるようよろしくお願いします。以上でございます。

◆本日のプログラム

会員卓話 「自己紹介」 谷浦 稔 会員



会 長：坂牛 裕	幹 事：坂井 智代	雑誌会報委員長：大溝 貴史
例会日時 毎週金曜日 12 時 30 分より	例会場 高砂商工会議所会議室はじめ高砂市内各所 他	
高砂ロータリークラブのホームページのURL	http://takasagorc.starfree.jp/	